

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		感染リスク低減による公園利用者の増							
指標	指標名	県立都市公園の県人口に対する利用者率					指標の種類		
	指標式	県立都市公園利用者数（合計）/ 県人口					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	最終年度
	目標a		0	90	91.8	93.6	95.5	97.4	
	実績b	0	0	データ等の出典					
	東北 全国	0 0	0 0	各県立公園で実施する公園利用者数調査結果及び秋田県発表の「秋田県の人口と世帯（3月）」					
把握する時期		当該年度中		月	翌年度	05月	翌々年度	月	

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	最終年度
	目標a		0	0	0	0	0	0	
	実績b	0	0	データ等の出典					
	東北 全国	0 0	0 0						
把握する時期		当該年度中		月	翌年度	月	翌々年度	月	

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 事業の実施により、物理的接触や換気が行われるため、効果も大きく必要性がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 県立都市公園は県内外問わず様々な人が利用している。その様々な人が利用するトイレの感染症対策を行うことは必要である。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

県有施設の整備であり、県が関与する必要がある。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定